

平成三十年度
玉東中学校便り
 文責 田河
 第②号
希望の虹
 平成三十年四月二十五日



楽しかった歓迎遠足

四月十三日（金）快晴の中、新入生を歓迎するための遠足で田原坂公園まで出かけました。出発時は春らしい爽やかな気候だったのですが、だんだんと気温が上昇し、日差しも強くなりました。

公園はツツジや藤の花が咲き誇り素晴らしい眺めでした。生徒達はお弁当をお友達と食べた後、Gレンジャーショーやダンスパフォーマンス、歓迎インタビュー、伝言ゲームなどで楽しみました。

出し物の出来映えの良さに公園を訪れていた観光客の皆さんからも拍手をいただいていたました。



一年生集団宿泊学習



一年生は四月一七・一八の二日間、菊池少年自然の家で集団宿泊学習を行いました。

一日目は終日、あいにくの雨模様で、予定していた野外での活動は何もできませんでした。室内で集団行動、返事の仕方、学習の約束事などについて先生方からの指導を受けていました。また夜は、グループによるチャレンジゲームを楽しみました。

二日目は一転して良い天気になり、ハイキングなどで汗を流すことができました。二日間の体験活動を通して学ぶことも多かったのではと思います。

所員の方の話では、本校は県下で最も早い時期の集団宿泊となったようです。（平成三十年度一番目）出発前より返事の仕方や集団行動が少し上手になりました。学んだことを学校生活に役立てて欲しいと思います。



台湾「玉東国民中学校」から訪問

四月二十五日（水）台湾からの訪問がありました。本校と同じ名称の玉東国民中学校という学校から生徒十七名、引率の先生七名、添乗員兼通訳が一名、総勢二十五名が来校されました。本校の授業参観や学校紹介ビデオの視聴の後、全校生徒と体育館で交歓会を行いました。本校からは生徒会長の挨拶と校歌の合唱、台湾の玉東中からは女子による民族舞踊が披露されました。その後、三年生有志が教える折り紙つくりで交流を深めました。言葉の問題でなかなかコミュニケーションを上手にとることは難しかったのですが、身振り手振りで何とか教えることができました。

本校からは折り紙を、玉東町からは木葉猿の置物とハニローザアイスをお土産として渡しました。また台湾玉東中からは生徒が木工作業で製作した木製のゲームと手作りの照明をいただきました。短い時間でしたが思い出に残る交流会になりました。



心の栄養となる言葉⑫
 「最大のサービスとは、君の人格を上げることだ」
 鍵山秀三郎（日本を美しくする会会長）
 （明日をひらく言葉 致知出版社より）